



ほほえみの国から

Thai Mission News Letter No.17 ● November 2023



■家族構成

河野晃 (アキラ)

美千代 (ミチヨ)

愛友 (マユ, 11歳)

愛絆 (アキ, 9歳)

愛恵 (アヒ, 6歳)

(写真) 招待キリスト教会での宣
教報告の後に(2023年10月)

「ましてわたしは、この大
きな都ニネベを惜しまな
いでいただけるだろうか。
そこには、右も左も分か
らない十二万以上の人
間と、数多くの家畜がい
るではないか。」

ヨナ書 4:11

主の御思いを覚えながら・本帰国後の歩み

タイ宣教のためにお祈りくださりあり
がとうございます。私たち家族は今年6
月の本帰国後、私の両親の住む千葉県
に滞在しながら日本の生活への適応と
宣教報告、そして私は痛んでいる首の治
療に努めています。タイの首都バンコク
の大変な人口密集、喧噪の中から、人も
まばら、周りは田んぼが広がる静かな環
境へと一変した生活。しかし、私たちの
心と体の休息のために最適な環境とな
っていることを日々感じ、今も真実をもっ
て導いておられる主に感謝しています。
そのような大きな変化の中で、主が私た
ち家族に示してくださっているみことば

がヨナ書 4:11の箇所です。ひとたびヨ
ナを選んだ主は、ヨナがどのようなであ
ってもご自身の目的のため用いようとされ
ました。それは、主が愛するニネベの魂
を滅びから救うためでした。どのような
状況にあってもこの主の御思いを覚え、
主の宣教のために前進してまいります。



地元の小学校に通う子どもたち

バンコクからの恵みの知らせ・新会堂の歩み



今も続けられている訪問伝道



新会堂と新会堂での礼拝の様子

Bangkok Grace Church は今年の
2月に新しい会堂へと移転しましたが、8
月には新会堂への移転を記念してクリス
チャンのフルオーケストラを招いての記念
礼拝とコンサートが持たれ、地域から多く
の新しい魂、未信者の家族が導かれたと
のことでした。本帰国した私たち夫婦に
代わりここ数年の間に救いに導かれた姉
妹たちが次の働き人として立てられ、教
会学校や訪問伝道の働きに豊かに用い
られているとのこと。これらの恵みの
知らせに私たち家族も大いに励まされ
ています。バンコクでの宣教の前進のため
にお祈りいただけましたら幸いです。

宣教報告のお願い

本帰国後も2024年3月まで
宣教報告を行わせていただ
いています。首の治療を継続し
ているため基本的にはオンライ
ンでの奉仕をお願いしていま
すが、滞在している千葉県から通
うことができる距離であれば訪
問しての奉仕も行っています。
主日礼拝もしくは平日の祈禱
会にて宣教報告のご希望があ
りましたらぜひ下のメールアドレ
スにご連絡をお願いします。連
絡先(河野晃のメール):
akirawwj@yaho.co.jp



家族での宣教報告の様子

■ 献金の御礼とお願い

皆様のお祈りとご支援により今も
タイ宣教が守られています。心より
感謝申し上げます。引き続きお祈り
とご支援をお願いいたします。

宣教献金振込先: 郵便振替

00120-5-142886

口座名義: 日本同盟基督教団

【お願い】振り込みの際に「河野
晃宣教師への指定献金」とご明記
ください。